

2002年10月21日

報道関係者各位

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ

Array Networks 社、Web トラフィックマネージャ新製品 Array TM の国内出荷を開始 Array TM は、業界最高速度の SSL エンジンと コンテンツ配信を さらに高速化する圧縮機構を搭載

記

Web トラフィックマネージャの開発、製造元である Array Networks 社は、統合型 Web トラフィックマネージャ、Array シリーズの最上位モデル、Array TM の国内出荷開始を発表、ネットワークバリューコンポネンツをはじめとする代理店を通じ販売を開始した。この Array TM は、業界最高速度の SSL エンジンと標準搭載。従来シリーズに比べ 7-25 倍もの速度向上を実現しています。同時に、業界初のリアルタイムコンテンツ圧縮機能をオプションで提供、高速化とバンド幅の有効利用を実現します。

Array TM は、レイヤー4-7 負荷分散、SSL アクセラレーション、超高速メモリーキャッシュ、Webwall セキュリティ、ダイナミックコンテンツ圧縮、広域負荷分散そしてクラスタリングなど、ブロードバンド時代に必要となる Web トラフィックマネジメントの必須機能を 1 台のアプリケーションに統合。業界最高の性能と信頼性を、最低の導入コストで実現できます。

Array TM の主な新機能、パフォーマンス

- 5,000SSL トランザクション/秒以上の処理で、ワイヤスピードの SSL アクセラレータを標準搭載。(Array1000 では 800SSL/秒)
- 同時 SSL 接続数も 32,000 接続まで拡張
- HTTP1.1 の処理速度も最大 50,000 リクエスト/秒に改善。(同 Array1000 で 40,000 リクエスト/秒)
- オプションのリアルタイム HTTP 圧縮機構により、最大 6 倍ものパフォーマンスの向上
- 連続したリクエストに対するダイナミックキャッシング
- キャッシュサイズのチューニング
- ファイヤウォール負荷分散
- カスタマイズ可能な HTTP エラーメッセージ
- クラスタ間で高度なスケラビリティを実現する CARP (Cache Array Routing Protocol) による分散キャッシュ機構
- トランスペアレントプロキシモード対応
- バイトレンジリクエスト対応
- XML-RPC によるリモートマネジメント
- 特定のエラーメッセージに対する通知と警告機構
- 外部インタフェースのマルチネット化で複数の IP ネットワークに対応
- デバッグとトラブルシュートのための ARP 管理



【Array Networks について】

Array Networks は業界初の完全統合型 Web トラフィックマネージメントおよびセキュアプラットフォームの開発社です。Web トラフィックマネージメントにおける複雑さとリスクを劇的に削減する Array TM シリーズ、セキュアなイントラネット/エクストラネットアクセスを実現する Array SP シリーズを提供しています。カリフォルニア州 Campbell に本拠をおき、ドイツ、イギリス、フランス、日本、中国、シンガポールなどワールドワイドに展開しています。Array Networks 社製品は、シリコンバレーにて開発、製造され、直接あるいはチャンネルを通じた販売とサポートを行っています。さらに詳しい情報は、www.arraynetworks.net にアクセスしてください。

以 上